

しっかり守って、事故ゼロに！

安全横断 5 則



1 安全な場所を選ぶ

近くに信号機や横断歩道があるときは、そこを利用しましょう。
近くに信号機や横断歩道がないときは、道路がよく見渡せる場所から横断しましょう。



2 道路の端で必ず立ち止まる

横断前は、何はともあれ一旦停止、道路の端や歩道の縁に立ち止まって、しっかり安全確認しましょう。

3 右・左の安全を確かめる

左右をよく確かめて、車が近づいてこないかよく確認します。
車が近づいているときは、通り過ぎるまで待ちましょう。そしてもう一度左右をよく見て、車が近づいてこないか確かめましょう。



4 安全を確かめたら、まっすぐさっさと渡る

車が近づいているときは、速やかに横断を始めましょう。
車が止まってくれたときは、ほかの車の動きに注意し、安全を確認してから横断を始めましょう。
この場合、斜め横断はしないで、まっすぐ渡りましょう。



5 横断中も右・左の車の動きに気を配る

横断中も、車が近づいてこないか周りに気をつけましょう。
道路横断中に、左から走ってきた車にはねられる事故が多く発生しています。
止まっている車の陰から別の車が突然出てくることがありますから注意しましょう。

